



手と手

やさしさ
100パーセント

作品名「流鏝馬」

「子どもの頃から大好きだった祭りのひとつである流鏝馬。馬と射手が一体となった勇壮な姿を思い浮かべ、久しぶりに描いてみました。」

曾於市末吉町 西留 利義氏
にしとめ としよし



主な内容

曾於市社会福祉協議会権利擁護センター開所……………	P 2
曾於市社会福祉協議会会費について……………	P 4
曾於市社会福祉協議会共同募金助成事業報告……………	P 5
歳末たすけあい地域福祉活動助成事業報告……………	P 6
社会福祉法人地域公益活動「買い物支援活動」……………	P 7
介護保険 Q&A ……………	P 8
居宅介護支援事業所統合のお知らせ……………	
心配ごと相談及び弁護士相談開設予定……………	P 9
平成 29 年度実習受入報告……………	
寄付金品等報告……………	P10

理念 人と人との
つながりを大切に
地域と共に歩む

発行 / 社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会
曾於市財部町南俣 504 番地 1 (財部保健福祉センター内)
TEL:0986-72-0460・0480 FAX:0986-72-0425
E-mail:sohokubu-shakyo@dream.ocn.ne.jp
情報紙「手と手」は、本会のホームページでもご覧になれます。
URL:<http://soo-shakyo.or.jp/>

この情報紙は、地域住民の皆様からの社会福祉協議会費を財源に発行しています。

けんりようご 曾於市社会福祉協議会権利擁護センター 開所式が行われました

平成 30 年 2 月 1 日、財部保健福祉センターにて地域住民や各関係機関の方々など約 80 名に参加いただき、曾於市社会福祉協議会権利擁護センター開所式が行われました。

曾於市副市長の大休寺拓夫様、鹿児島県社会福祉協議会事務局次長兼長寿社会推進部長の淵脇隆一様に来賓のご挨拶をいただき、その後、概要説明や法人後見運営委員会の委員の紹介を行いました。

また、鹿児島国際大学福祉社会学部の高橋信行教授より「地域まるごと、生活まるごと支援～社会福祉協議会が権利擁護に取り組む意義～」と題しまして記念講演をいただきました。社会福祉協議会の歴史や権利擁護への繋がりなど、分かりやすくご説明いただき、参加された方々からは、社協の成り立ちから権利擁護センターの役割までを理解できた等の声がありました。

閉式後は、玄関前に移動し、記念撮影後、看板上掲をいたしました。

役職員一同より一層、気を引き締めて、地域でお困りの方々に必要な支援が届けられるように取り組んでまいります。



けんりようご 権利擁護センターとは

権利擁護センターでは、福祉サービス利用支援事業（日常生活自立支援事業）と曾於市社会福祉協議会が法人として成年後見制度の業務を行う法人後見事業の2つを柱に、高齢者や障がい者で判断能力や意思決定能力が不十分な方を対象に、権利擁護や自立支援を行います。

①権利擁護・成年後見制度の相談

成年後見制度や福祉サービス利用支援事業等の支援を必要とする方や家族、関係機関からの相談を受け、必要なサービス等の利用を支援します。

②福祉サービス利用支援事業

高齢者や障がい者で自らの判断能力に不安のある方が地域において自立した生活を送れるよう、福祉サービスの利用手続き、日常生活の金銭の支払いの支援を行う事業です。

③法人後見事業

法人が成年後見人等（成年後見人・保佐人・補助人）になり、個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が不十分な人の保護・支援を行います。



第1回運営委員会の様子

曾於市社会福祉協議会権利擁護センターでは、法人後見事業を行うにあたり、法人後見運営委員会を設立し、下記、有識者5名の方々にご協力いただきました。任期は2年です。

今後は、法人後見受任適否の判断、後見業務の指導等、適正な法人後見業務を行うための様々な取り組みを行います。

社会福祉法人曾於市社会福祉協議会法人後見運営委員会委員紹介(敬称略)

学識経験者

ふちわき りゅういち
涸脇 隆一



鹿児島県社会福祉協議会事務局
次長兼長寿社会推進部長

委員長

法律関係者

ふじお なおひと
藤尾 直人



弁護士法人大隅広域ディフェン
ダー藤尾法律事務所（弁護士）

副委員長

医療関係者

おごう とものり
尾郷 智格



尾郷クリニック院長（医師）

福祉関係者

めぐり やすこ
廻 康子



めぐり社会福祉士事務所
（社会福祉士）

行政関係者

こそ の まさゆき
小園 正幸



曾於市役所介護福祉課長
（社会福祉士）

平成30年度曾於市社会福祉協議会会費へのご協力をよろしくお願いします

社会福祉協議会は、「誰もが、住み慣れた地域でいつまでもその人らしく安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を進める民間の福祉団体です。

社会福祉協議会の事業は、毎年、社会福祉協議会の趣旨にご賛同いただける方や社会福祉関係機関・団体等に会員としてご協力いただく会費に支えられています。

曾於市社会福祉協議会では、「曾於市に居住する方や曾於市の社会福祉関係機関・団体等に会員としてご協力をいただき、「人と人とのつながりを大切に 地域と共に歩む」の理念のもと福祉事業を行っています。

本年度も、多くの方よりご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

平成 29 年度曾於市社会福祉協議会会費	件 数	実 績 額
	11,697 件	3,520,500 円
一 般 会 員	11,410 件	2,853,000 円
賛 助 会 員	245 件	285,500 円
特 別 会 員	42 件	382,000 円

平成 30 年度におきましても、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

曾於市社会福祉協議会では、次のように会員のご協力をいただいています。

○会員の種類

一般会員 【年額 250 円】	各世帯及び社会福祉事業及び社会福祉を目的とする事業を経営する方、社会福祉に関する活動を行う方で、年額 250 円の会費を協力いただける方
賛助会員 【年額 1,000 円以上】	一般会員以外の個人で、年額 1,000 円以上の会費を協力いただける方
特別会員 【年額 1,000 円以上】	年額 1,000 円以上の会費を協力いただける団体、事務所、事業所等

○協力をお願いしている期間

ご協力のお願いは毎年 5 月にさせていただきますが、年間を通じて受付けています。

○会費の使われ方

皆様からご協力いただく会費は、社会福祉大会の開催や情報紙の発行などの「啓発・広報事業」、「日常生活上の心配ごとの解決の支援」を行う心配ごと相談事業、小口福祉資金の貸付による「低所得世帯等の自立の援助」、その他地域の支え合いのしくみづくりの推進など社会福祉協議会が行う地域福祉活動等に使われます。



社会福祉大会の開催



情報紙「手と手」の発行

●●●● 平成29年度曾於市社会福祉協議会共同募金助成事業 ●●●●

曾於市社会福祉協議会は、赤い羽根共同募金の助成を受けて次の6つの事業に取り組みました。順に御紹介します。

1 ささえあいネットワーク事業 助成額 2,315,500 円

地域には一人暮らしの高齢者や障がいをお持ちの方など援助を必要とする方が暮らしています。そうした要援護者が地域で安心して暮らし続けられるよう、校区社会福祉協議会と一体となって見守り活動を行いました。

身近な地域に住む在宅福祉アドバイザー 676 名が民生委員や地域の方などと連携して 1,806 名の要援護者を見守りました。



2 子育て支援事業 助成額 200,849 円

市内に住む新生児に対して紙おむつの贈呈を行いました。子育て中の親の悩みごとを相談する窓口の紹介やサロン活動の説明を行い、愛着を感じる地域づくりを支援し、子どもの健やかな成長を願いました。



3 障がい者支援事業 助成額 290,000 円

障がい者施設等との協力体制を構築し、障がいのある方の健康増進を図りました。また、レクリエーション大会を通じて地域住民と交流することで、顔なじみの関係ができ、主体的な参加につながりました。



4 ほっとサービス事業 助成額 106,300 円

住民同士の助け合いに少額の金銭を介在させた住民参加型在宅福祉サービスに取り組みました。公的な制度などで支援できない、いわゆる制度の狭間にスポットをあてサービスを提供しました。



5 福祉教育及びボランティア活動推進事業 助成額 559,590 円

市内の学校をボランティア協力校に指定し、学校と協同で福祉教育の推進を図りました。小学校に出向いての出前講座、夏休み期間を利用したボランティア体験、映画上映会を通じて、ともに学び、ともに生きる力を養いました。



6 ふれあい・いきいきサロン事業 助成額 1,469,400 円

自宅から歩いて行けるところに集い、レクリエーション、体操、ゲームなどをしながら楽しいひと時を過ごすサロン活動の支援を行いました。自主運営を行っている団体の代表者等による連絡会では、活動のメニューを提供し、団体の要望に応じて専門職の派遣も行いました。



平成29年度

歳末たすけあい募金助成事業

助成金額 1,853,904円

平成 28 年度に地域の皆様から寄せられた歳末たすけあい募金を財源に、「歳末たすけあい地域福祉活動助成事業」、「お掃除サポート事業」を実施しました。

歳末たすけあい地域福祉活動助成事業

年末年始に地域福祉活動を実施する校区社会福祉協議会等の団体を支援するため、11 団体に活動費の助成を行いました。

水ノ久保地区年末のつどいと訪問活動

【水ノ久保福祉ボランティアクラブ】

ボランティアクラブ・サロン・児童クラブとともにそばや餅を作り、自治会未加入者、高齢者、障がい者等に配付。その際、緊急連絡票の確認をし、水ノ久保地域全体で支え合うこと、安心して過ごせることの意識向上につながりました。



財部北俣地区ふれあい交流会

【財部校区北俣社会福祉協議会】

在宅福祉アドバイザー、自治会長、民生委員・児童委員が協力し、ちらし寿司、そば、甘酒を作り、ひとり暮らしや高齢者夫婦世帯に配付しました。訪問の際に年末年始の過ごし方を確認し、協力者同士の絆が深まりました。

餅つき大会とふれあい交流

【岩北校区社会福祉協議会】

手作りした甘酒を自治会長と小学生が高齢者の方に配付。今年は小学校から餅米とうるち米の提供もあり、高齢者の指導を受けながら臼と杵を使い小学生が餅をつき、地域の皆でふれあい交流ができました。



もちつきで地域の絆を深めよう

【東部校区社会福祉協議会】

様々な世代の方がもちつきを行い、同時に赤飯、豚汁を作り、楽しい時間を過ごすことで地域の絆が深まりました。参加できなかった高齢者等に赤飯を配付すると、喜んでくださいました。

高岡校区ふれあい交流会

【高岡校区社会福祉協議会】

そば打ち、赤飯、餅つきを通して世代間交流を図りました。85 歳以上の高齢者に子どもたちの作成したクリスマスカードを配ると、大変喜んでくださいました。アンケートも行い、社会福祉活動の要望等の聞き取りもしました。



地域ふれあい餅つき大会およびしめ縄づくり

【諏訪校区社会福祉協議会】

幼児から高齢者まで全ての世代の方が餅つきやしめ縄づくりを通して交流し、親睦が深まりました。また、85 歳以上の方に赤飯を配付しました。

平成 29 年度光神地域多世代交流事業

【光神校区社会福祉協議会】

皆でカレーを食べ、手遊びや歌、なぞなぞ、ビンゴゲームを行い、子ども、保護者、小学校教諭、高齢者、地域の方が参加し、いっしょに交流を深めました。



【深川校区社会福祉協議会】

高齢者はグラウンドゴルフ、子どもたちは凧作り・凧あげをし、民生委員が作ったうどんを食べながら交流を図りました。また、見守り訪問では校区に住む住民同士の交流ができました。



クリスマス会（世代間交流）～つなぐ！輪・和・（いわが）わ～！

【岩川校区社会福祉協議会】

覚照保育園、大隅中央幼稚園、べぶんこ会、中高生ボランティア、オカリナ演奏のステージや体験手作り、ベビーマッサージ、子どもの遊びコーナー等を行いました。また、来場できない高齢者等に対し、来場者にメッセージカードを書いてもらい、民生委員・児童委員が届けました。世代を問わず交流ができ、校区社会福祉協議会の理解も深めることができました。



高齢者ゴミ出しサポート&歳末ゴミ拾い大作戦

【恒吉校区社会福祉協議会】

校区の道路の美化活動やゴミ出しに困っている方へのゴミの分別・収集を行いました。自治会内でもなかなか顔を合わせることがない中、住民が一堂に会する良い機会となり、絆が深まりました。



黄地区クリスマスサロン会

【黄地区親子会】

幼児から高齢者までグラウンドゴルフやゲームをいっしょに楽しみ、歌や踊りなどの演芸や親子会の活動紹介をしました。地域交流の場が少ない中、子どもから大人まで互いに喜び、元気になりました。



お掃除サポート事業

在宅で生活されている障がい者の方の世帯を対象に、年末年始に自宅の掃除を支援しました。普段行き届かない所の掃除を専門業者に依頼し、平成 29 年 10 月から平成 30 年 1 月にかけて 105 件をサポートしました。

買い物支援活動に 社会福祉法人めぐみ会が加わりました

曾於市では、移動手段がない等の理由で、日常の買い物や通院に困っている現状がみられます。

そのため、曾於市の社会福祉法人では、地域における公益的な取組として、昨年、社会福祉法人白鳥会・社会福祉法人太陽の子福祉会・社会福祉法人大多福会・本会で買い物支援活動に取り組んできました。また、この活動は、高齢者の事故防止や免許証返納につながる地域づくりも目的にあり、毎回、曾於警察署の協力があります。

この度、社会福祉法人めぐみ会が活動に加わることとなり、出発式を行いました。





介護保険に関するQ&A



「介護の相談やサービスを利用したいときは、居宅介護支援事業所に相談を」と、聞いたことがあります。居宅介護支援事業所は、何をするところですか？また、どこにあるのですか？

A1

居宅介護支援事業所とは、「介護支援専門員」の資格をもった専門職が所属し、介護に関する様々な相談やサービスの調整など、在宅生活を送る上で必要な介護相談に応じる事業所のことをいいます。

介護が必要になった時に、自宅で生活を続けていくためには、周囲の理解や支援が不可欠です。

そんな時に相談に応じて、在宅介護の支えになってくれるのが居宅介護支援事業所等の介護支援専門員です。

◇曾於市内の居宅介護支援事業所◇（※事業所番号順）

事業所名	事業所番号	郵便番号	住所	電話
中島病院	4611710262	899-8602	曾於市末吉町栄町1丁目6番地6	0986-76-1065
曾於市社会福祉協議会指定居宅介護支援大隅事業所	4671600064	899-8102	曾於市大隅町岩川5718番地1	099-482-4540
曾於市社会福祉協議会指定居宅介護支援財部事業所	4671600072	899-4101	曾於市財部町南俣504番地1	0986-72-3226
ケアプラン あいり	4671600403	899-8601	曾於市末吉町岩崎506番地	0986-36-6709
居宅介護支援事業所 てんとうむし	4671600452	899-4103	曾於市財部町下財部1686番地1	0986-77-2173
指定居宅介護支援事業所 ウェル	4671600460	899-8604	曾於市末吉町諏訪方8188番地6	0986-76-1000
居宅介護支援事業所さくら	4671600486	899-8212	曾於市大隅町月野1562番地7	099-471-2220
JA そお鹿兒島 居宅介護支援事業所	4671600502	899-8102	曾於市大隅町岩川5591番地1	099-482-6851
居宅介護支援事業所さくらの里	4671600528	899-8605	曾於市末吉町二之方3085番地2	0986-76-1011
居宅介護支援事業所たきび	4671600544	899-4101	曾於市財部町南俣3619番地1	0986-72-1000
総合在宅ケアセンターやごろう苑	4676300017	899-8102	曾於市大隅町岩川5515番地	099-471-2790
指定居宅介護支援事業所おすみ苑	4676300165	899-8212	曾於市大隅町月野1045番地	099-482-3488
末吉在宅介護総合センター	4676600028	899-8602	曾於市末吉町栄町2丁目11番地1	0986-76-1075
輪光無量寿園居宅介護支援事業所	4676600085	899-8101	曾於市末吉町岩崎971番地1	099-482-5001

※鹿兒島県介護保険指定事業所一覧（平成29年10月1日現在）より、現在開設している事業所を掲載しています。

曾於市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所の移転・統合のお知らせ

この度、曾於市社会福祉協議会指定居宅介護支援末吉事業所は、平成30年4月1日付で、本会指定居宅介護支援財部事業所、並びに指定居宅介護支援大隅事業所に移転・統合する運びとなりました。

平成30年4月1日以降も、末吉地域を含めた曾於市全域を、財部事業所及び大隅事業所にて対応させていただきます。

本会介護支援専門員一同、介護支援の向上に一層努力してまいります。よろしくお願いします

平成30年3月31日まで（現在）

曾於市社会福祉協議会指定居宅介護支援財部事業所
〒899-4101 鹿兒島県曾於市財部町南俣504番地1
（財部保健福祉センター内）
電話番号：0986-72-3226 FAX：0986-72-3455

曾於市社会福祉協議会指定居宅介護支援末吉事業所
〒899-8605 鹿兒島県曾於市末吉町二之方2342番地2
（そお生いき健康センター内）
電話番号：0986-76-0633 FAX：0986-76-0633

曾於市社会福祉協議会指定居宅介護支援大隅事業所
〒899-8102 鹿兒島県曾於市大隅町岩川5718番地1
（弥五郎伝説の里健康ふれあい館内）
電話番号：099-482-4540 FAX：099-482-4575

平成30年4月1日以降（移転・統合後）

曾於市社会福祉協議会指定居宅介護支援財部事業所
〒899-4101 鹿兒島県曾於市財部町南俣504番地1
（財部保健福祉センター内）
電話番号：0986-72-3226 FAX：0986-72-3455
※担当地域 曾於市全域（主に財部・末吉地域）

曾於市社会福祉協議会指定居宅介護支援大隅事業所
〒899-8102 鹿兒島県曾於市大隅町岩川5718番地1
（弥五郎伝説の里健康ふれあい館内）
電話番号：099-482-4540 FAX：099-482-4575
※担当地域 曾於市全域（主に大隅・末吉地域）

心配ごと相談所開設のお知らせ

心配ごと相談では、相談員が地域の皆様の日常的な不安や悩みなどの相談に応じ、解決のお手伝いをしています。相談内容によっては、専門機関へおつなぎします。

3月～5月の 心配ごと相談日

(平成 30 年3月まで) 毎月第2・
第4木曜日(平成 30 年4月から)

と き 毎週木曜日
9:30～12:00

ところ
【財部】 財部保健福祉センター
【末吉】 末吉中央公民館
【大隅】 大隅中央公民館

開設日	3月22日	3月29日	4月12日	4月26日	5月10日	5月24日
財 部	棚木原・鎌原	橋本・柳田	上村・児玉	柳田・鎌原	橋本・棚木原	上村・柳田
末 吉	田代・竹石	竹石・吉田	山内・田代	竹石・吉田	羽嶋・原田	山内・竹石
大 隅	山口・大村	前田・佐伯	鮫島・山口	前田・上門	大村・佐伯	鮫島・上門

※心配ごと相談所の開設について大切なお知らせです。

平成 30 年度より心配ごと相談所の開設日が変更となります。

【変更前】 毎週木曜日 → 【変更後】 毎月第2・第4木曜日

これまで、毎週木曜日に開設しておりましたが、平成 30 年度より毎月第2・第4木曜日の開設となります。開設の時間に変更はありません。お間違いないようお願いします。



ひとりで悩まないで 弁護士による無料福祉相談窓口

誰に相談したらいいの？借金が多額になり支払いが大変だ。離婚について相談したい。交通事故に遭ってしまった。大事な人が亡くなって遺産をどうしたらいいのかわからない。突然仕事を解雇された。家賃を支払ってもらえない。様々な問題のご相談を鹿児島県弁護士会所属の弁護士有志で結成した「ひまわりの会」の弁護士（現在 11 名在籍）がお受けします。

◎窓口開設の日程は？

毎月第3木曜日 午後 1 時から 4 時までとなっております。（完全予約制）

会場	財部保健福祉センター	そお生きいき健康センター	大隅弥五郎伝説の里
相談日	平成30年4月19日(木)	平成30年5月17日(木)	平成30年6月21日(木)

◎相談方法は？

弁護士による面談です。

◎相談料はいくらですか？

料金は無料です。（相談者からはいただいておりません。）

◎申し込みはどうするのですか？

事前に予約が必要です。「ひまわりの会 事務局」までご連絡ください。

☎ 099-227-0041 (受付：平日9時～17時) 代表弁護士 山口 政幸 鹿児島市山下町12番17号 2階

～未来へつなぐ～

曾於市社会福祉協議会では、将来の福祉人材の育成と職員の資質向上を目的に相談援助実習の支援を行っています。社会福祉士を目指す実習生と養成校の実習担当教員からメッセージをいただきましたので紹介します。



日本総合研究所
社会福祉士養成所通信課程
かわはら ひとみ
川原 仁美

多くの事業に参加させていただきました。すべての住民が暮らしやすい地域とするため、社協と社会福祉士が担う役割や責任を学ぶことができました。また、地域においては、人と人とのつながりの素晴らしさを改めて感じる事ができ、住民主体の地域福祉の重要性も理解することができました。この学びを必ず活かすことができるよう、日々努力していきたいと思っております。本当にありがとうございました。



日本総合研究所社会福祉士養成所
社会福祉実習担当
いまよし みつひろ
今吉 光弘 (熊本学園大学社会福祉学部准教授)

曾於市の現状分析から課題の抽出、課題達成のための社会福祉関係組織の取り組みについて提案型の企画をまとめた学生でしたが、実習中、資料の提供や分析作業へのアドバイス・スーパービジョンがなされたことも報告され、地域の方々をはじめ、指導者や職員の方々の手厚い支援のおかげで資料ができあがったことが推察されます。ありがとうございました。今後とも、実り多き実習の場を提供していただけますようお願い申し上げます。感謝。

たくさんの善意に感謝いたします。

本会では、この善意を市民の皆様の福祉向上のために大切にに使わせていただきます。

なお、本紙への掲載につきましては、寄附者の承諾を得てご希望どおりに寄附者名簿を掲載しております。

香典返し寄附金（敬称略）（平成 30 年 1 月 1 日～2 月 28 日）

財部地区

中 森 友 子 畠 中
今 村 とよ子 西 村
辻 光 則 水ノ久保
渡 邊 れい子 田 平
川 路 ハル子 飯 野
西 山 文 雄 閉 山田
日 高 京 子 上大川原
西久保 フヂ 七 村
井 上 久 子 宇 都
永 山 敏 子 新 田
南 朋 子 畠 中
東 丸 秋 盛 中 野

末吉地区

田之上 弘 子 上新地
中 吉 勉 大沢津

中 野 啓 子
廣 底 カツ子 新 住 吉
山 元 みつ子 棚 木
谷 川 満 志 上 高 松
赤 崎 和 代
久 留 チエ子 小 倉
富 田 和 雄
和 田 光 弘 上 高 松
岩 切 吉 弘 寺 田 西
久 永 ノ ブ 中 園 上
後 迫 輝 雄 後 迫
山 元 眞津子 寺 園
又 木 光 三 上 町
入木田 茂 利 徳 留
高井田 あき子 新 武 田
前 野 順 一 小 中 野
池 田 和 子 谷 野
高 木 美保子 新 地

山 元 寛 文 橋野中央
上 村 セツ子 西柳井谷
匿名 1 件

大隅地区

加 塩 範 光 花 白
長 崎 順 一 新 城
加 塩 満 花 白
鯨 島 美津子 東 笠 木
川 崎 伸 子 花 白
山 本 光 雄 牧 原
大 保 幸 雄 大 谷
牧之瀬 浩 子 東桜ヶ丘
曲 田 金 男 麓
竹 下 昇 小 山
高 尾 一 哉 中須田木
吉 森 敏 信 菅 牟 田

一般寄附金品（敬称略）（平成 30 年 1 月 1 日～2 月 28 日）

財部地区

曾於市成人式実行委員会
24,100 円
上 山 貞 義 南
匿名 1 件

末吉地区

曾於市消防団末吉方面隊チャ
リティーゴルフ 12,341 円
内 田 勝 子 川 内 後
【お手玉 275 個】

大隅地区

匿名 衣類



編集後記

今年の冬は例年以上に厳しい寒さが続きました。おかげで我が家の猫たちは、日の射す窓辺で『猫団子』になりほとんど冬眠状態です。かく言う私も、休みの日はその姿にほっこりしながらコタツの中から中々動けません。

ある日の仕事帰り、ふと空を見上げると澄んだ空気の中に、南のオリオン座、東にふたご座西に牡羊座、北にはカシオペア座がくっきりと見えました。冬は、一年の中でも特に星座が輝く季節です。寒さも忘れてしばらく見入ってしまいました。たまには、少し厚着して冬の星座を見て心の中の「キュン」とする部分を温めてみるのもいいですね。

Y・M